資料１

「『未知への挑戦』とくしま行動計画」「ｖｓ東京『とくしま回帰』総合戦略」の評価方法

＜共通＞

評価基準を客観化し，計画の改善見直しに向けた「委員からの提言」に重きを置くため，今年度から評価方法の見直しを行った。

主なポイント

- 行動計画と総合戦略の評価方法・シートを統合し，同時並行で評価を実施
- 評価手順を「ABC判定」と「委員評価」に分離し，議論を整理
- 数値目標達成率による「事業」ごとの客観的，機械的な「ABC判定」
- 改善見直しにつながる提言等を踏まえた「施策」ごとの「委員評価」

＜「未知への挑戦」とくしま行動計画＞

１　基本的な考え方

「『未知への挑戦』とくしま行動計画」は，令和元年度から令和４年度までの４年間を計画期間として策定されたものであり，今回はその初回評価を行う。

２　評価方法

（１）評価の対象

「令和元年度の取組及び成果」とする。

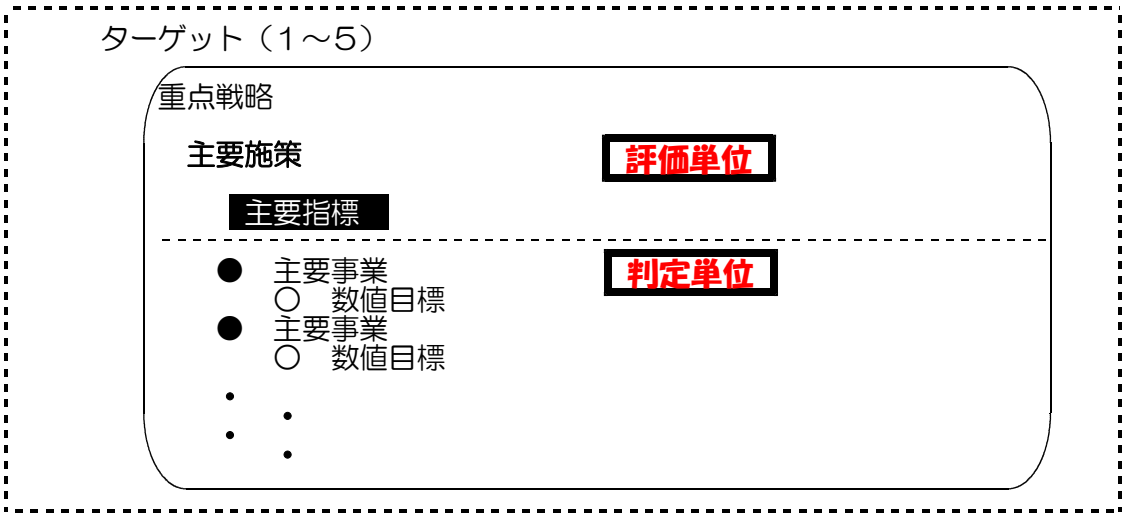
（２）判定・評価の単位

ア　判定

主要事業（６０６事業）を判定単位とする。

イ　評価

主要施策（９１施策）を評価単位とする。



（３）判定・評価の基準

ア　判定

「〇数値目標」の達成率を基礎として，「●主要事業」の達成率を算出し，次の区分のとおり，Ａ，Ｂ又はＣの３段階で，客観的，機械的に判定する。

●主要事業ごとの「**判定**」区分		
Ａ	Ｂ	Ｃ
●主要事業ごとの 〇数値目標の達成率の平均 ９０％以上	●主要事業ごとの 〇数値目標の達成率の平均 ８０％以上９０％未満	●主要事業ごとの 〇数値目標の達成率の平均 ８０％未満

※数値に基づき機械的に判定

イ　評価

「〇数値目標」の達成率を基礎として，「主要施策」の達成率を算出し，次の区分のとおり，事務局が機械的な評価案を付す。

その評価案を参考にしながら，委員が「順調」，「要注視」又は「要改善」の３段階で，「主要施策」の評価を最終決定する。

主要施策ごとの「**評価**」区分		
順調	**要注視**	**要改善**
主要施策ごとの 〇数値目標の達成率の平均 ９０％以上	主要施策ごとの 〇数値目標の達成率の平均 ８０％以上９０％未満	主要施策ごとの 〇数値目標の達成率の平均 ８０％未満
委員の「評価に関する意見」，「改善見直しにつながる意見」を加味		

※会議での議論を踏まえ評価

３　委員からの意見

「主要施策」ごとの評価に関する御意見に加え，行動計画の改善見直しにつながる御提言を頂くこととする。

＜ｖｓ東京「とくしま回帰」総合戦略＞

１　基本的な考え方

「ｖｓ東京『とくしま回帰』総合戦略」は，平成２７年度から令和元年度までの５年間で計画期間が満了したため，今回はその総括（最終）評価を行う。

２　評価方法

（１）評価の対象

「平成２７年度から令和元年度までの取組及び成果」とする。

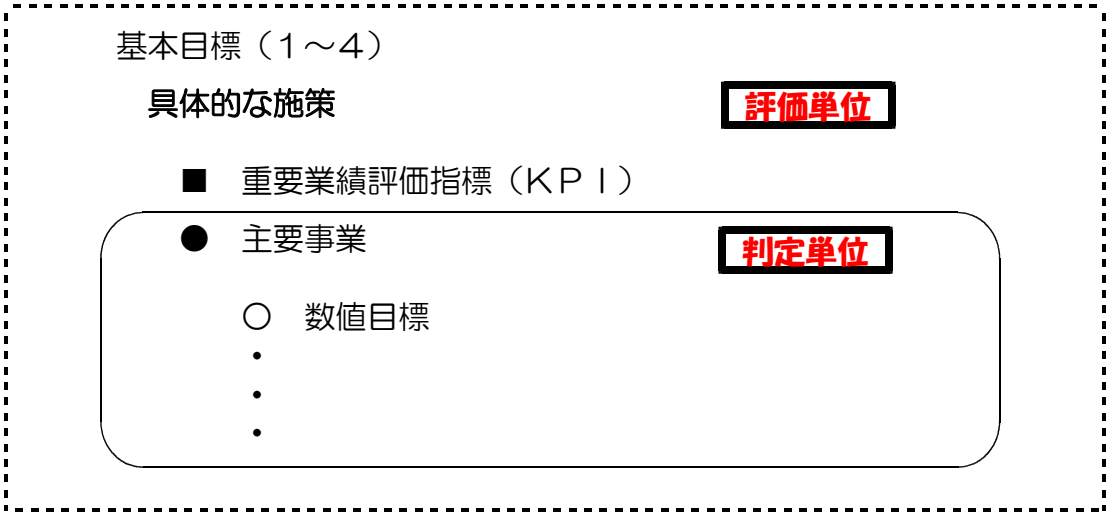
（２）判定・評価の項目

ア　判定

主要事業（１４２事業）を判定単位とする。

イ　評価

主要施策（１４施策）を評価単位とする。



（３）判定・評価の基準

ア　判定

「○数値目標」の達成率を基礎として，「●主要事業」の達成率を算出し，次の区分のとおり，Ａ，Ｂ又はＣの３段階で，客観的，機械的に判定する。

●主要事業ごとの「判定」区分		
A	B	C
●主要事業ごとの ○数値目標の達成率の平均 ９０％以上	●主要事業ごとの ○数値目標の達成率の平均 ８０％以上９０％未満	●主要事業ごとの ○数値目標の達成率の平均 ８０％未満

※数値に基づき機械的に判定

イ　評価

「○数値目標」の達成率を基礎として，「具体的な施策」の達成率を算出し，次の区分のとおり，事務局が機械的な評価案を付す。

その評価案を参考にしながら，委員が「ほぼ達成」，「概ね良好」又は「不十分」の３段階で，「具体的な施策」の評価を最終決定する。

具体的な施策ごとの「評価」区分		
ほぼ達成	概ね良好	不十分
具体的な施策ごとの ○数値目標の達成率の平均 ９０％以上	具体的な施策ごとの ○数値目標の達成率の平均 ８０％以上９０％未満	具体的な施策ごとの ○数値目標の達成率の平均 ８０％未満
委員の「評価に関する意見」，「改善見直しにつながる意見」を加味		

※会議での議論を踏まえ評価

３　委員からの意見

「具体的な施策」ごとの評価に関する御意見に加え，新たな総合戦略の改善見直しにつながる御提言を頂くこととする。

４　その他

行動計画と総合戦略の評価シートの統合は，行動計画の施策体系に総合戦略の主要事業を取り込む形で行った。このため，評価シート上，総合戦略の施策体系とは一致していない。

したがって，総合戦略の「具体的な施策」の評価は，行動計画の施策体系に沿って配置された総合戦略の「主要事業」ごとに協議した後，第３回の会議で「具体的な施策」ごとの評価をまとめて実施することとする。